記者発表資料

令和３年１２月２日
国　土　交　通　省
東 北 地 方 整 備 局

新型コロナウイルス感染者について

昨日１２月１日（水）、東北地方整備局仙台河川国道事務所気仙沼国道維持出張所（宮城県気仙沼市）で勤務している職員１名（宮城県気仙沼市在住）が新型コロナウイルスへの感染検査で「陽性」であることが確認されました。

当該職員は、１日（水）に自宅所在地である、山形県東根市で検査を受け、同日、陽性が判明したものです。

当該職員は、執務室での業務に従事しており、外部の方と直接接する業務には従事しておりません。なお、保健所による調査の結果、職場の濃厚接触者は無しとの判断がなされております。

執務室・共用スペース等、既に消毒を済ませておりますが、今後、保健所の指導の下、感染防止対策を含む追加措置等、必要な措置を講じてまいります。また、健康管理者による全職員の健康状態の確認を徹底いたします。

東北地方整備局は、来庁される皆様や勤務する職員の安全確保を最優先に、引き続き保健所の指導の下に適切に対処していく所存でございますので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

＜発表記者会＞
宮城県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会・山形県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局　０２２－２２５－２１７１（代表） 宮城県仙台市青葉区本町３－３－１　仙台合同庁舎Ｂ棟 総務部　厚生課長　髙 橋　　済（内線２５５１）